

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
情報通信技術（ICT）	1年次 後期	必修	講義	1単位（30時間）	秋葉 広人 ※
授 業 概 要					
<p>情報の収集・精査や発信、医療や福祉を学ぶ者としての個人情報の取り扱いや情報セキュリティについて学習することで、変化していく情報通信技術に対応できる学習能力を身に付けることを目的とする。メールの設定やOfficeソフトの操作に慣れない者は選択科目「情報処理の基礎」を受講して本科目に臨むことが望ましい。</p>					
到 達 目 標					
<p>1. 情報セキュリティと情報倫理を理解する 2. 倫理観を持って情報を取り扱うことができる 3. 情報通信技術を目的に応じて選択し活用することができる</p>					
実務経験のある教員					
秋葉 広人：SEの経験をふまえ、実際のシステムでの応用例なども含め、コンピューターの活用について教授する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1	1. オリエンテーション（講義・演習）				秋葉 広人 ※
	<ul style="list-style-type: none"> ・なぜ看護に情報通信技術が必要なのか ・ネット検索の方法、文書処理ソフト（Office）の使い方 ・G-mailの使い方（各自自分のG-mailアドレスを設定した上で臨む） 				
2-3	2. 情報リテラシー（講義・演習）				
4-5	3. 情報セキュリティ（講義・演習）				
	<ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティの概念 ・コンピュータセキュリティ ・情報発信（BBS・ML・Blog・SNS・ソーシャルメディア） 				
6-7	4. 情報倫理（講義・演習）				
	<ul style="list-style-type: none"> ・情報倫理とは ・情報モラル ・情報倫理的課題（電子カルテ等） 				
8-9	5. 個人情報保護に関する法・プライバシーと守秘義務（講義・演習）				
10-11	6. 臨地実習における個人情報の取り扱い（事例・演習）				
12-13	7. 看護における情報システムの活用（講義・演習）				
	<ul style="list-style-type: none"> ・遠隔看護（テレナーシング）について 				
14-15	8. プレゼンテーション				
	<ul style="list-style-type: none"> ・1-13回までの学びを情報通信術を用いてプレゼンテーション 				
学 習 方 法					
講義 演習					
評 価 方 法					
科目修了試験 レポート					
先 修 科 目					
なし					
教科書、参考書					
<p>〔教科書〕 系統看護学講座 別巻 看護情報学 中山 和弘 著 医学書院</p>					